

# 1

## 仏教史 (History of Buddhism in Japan)

「古代から日本人の心を動かしてきた仏教の影響とは!？」

仏教(Buddhism)は、日本人にとって最もなじみの深い宗教であり、盆(Buddhist midsummer festivals to welcome the souls of the dead)や彼岸(Buddhist services performed during the equinoctial week)などの仏教由来の行事は日本人の生活に深く浸透している。しかし、もはや宗教心から仏教を信じる人は少なく、かかわるのは葬式(funeral)・法事(Buddhist memorial service)・墓参り(visiting one's ancestor's grave)くらいとなっていて、現代の仏教は「葬式仏教」(Buddhism for funeral rites)である、と言われるのも無理もない。

インドで生まれ、中国・朝鮮を通じて伝わった仏教は、かつては民衆の心のよりどころ(salvation)となり、苦しい人生の唯一の救いであった時期もあれば、国家神道(State Shinto)に押されて排斥された時期もある。その有為転変の歴史を、仏教伝来(introduction of Buddhism)からたどってみよう。

### 飛鳥時代～奈良時代—仏教伝来し、国教となる！

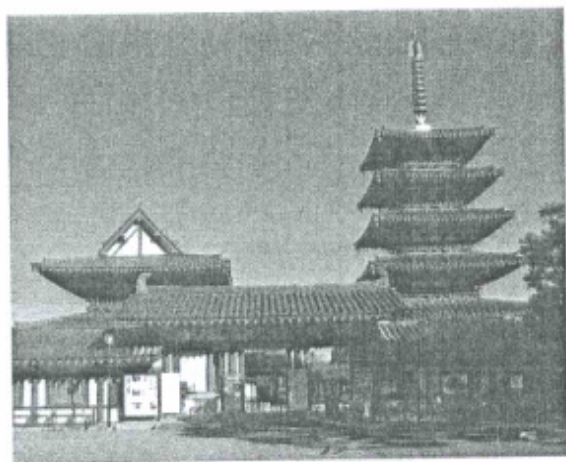
仏教が日本に正式に伝来したのは、「日本書紀」(The Chronicles of Japan)によると、552年百済(Paekche)の聖明王(せいめいおう)の使節(delegation)が、青銅の仏像(the bronze image of Buddha)、経典(sutra)などを欽明天皇に伝えたときとされている。その前に、有名な仏師、鞍作鳥(くらつくりのとり)の祖父である渡来人(Chinese and Koreans who settled in Japan in the 4th-7th century)の司馬達等(しばたつと)が仏像を持ち込んでいたとする歴史書もある。

仏教の受容をめぐるのは崇仏派(pro-Buddhism)の蘇我氏(the Soga clan)と廃仏派(anti-Buddhism)の物部氏(the Mononobe clan)が争い、

蘇我氏が勝利して仏教が本格的に取り入れられることとなった。蘇我馬子の姪、推古天皇の代に、「仏教興隆の詔」(the Imperial Edict for Buddhism Promotion)が発せられ、仏教が公認された。同じく馬子の甥に当たる、推古天皇の摂政(regent)厩戸皇子(聖徳太子)が、経典の注釈書である「三経義疏」<sup>さんぎょうぎしよ</sup>を撰じるなど、蘇我氏の血を受け継いだ者によって仏教はますます興隆していった。

### コラム 飛鳥・奈良時代の有名な寺院を押さえておこう！

四天王寺(大阪)：聖徳太子が物部氏との戦いに備え、戦勝を祈願して四天王(the Four Devas)を安置した。



四天王寺

法隆寺(奈良)：世界最古の木造建築として名高い。

中宮寺(奈良)：厩戸皇子(聖徳太子)の妃が、太子の死を悼んで作らせた日本最古の刺繍「天寿国繡帳」<sup>てんじゅこくしゅうちやう</sup>が納められている。

興福寺(奈良)：藤原鎌足が発願し、藤原氏の氏寺として栄えた。

薬師寺(奈良)：天武天皇が皇后(持統天皇)の病氣回復を祈願して建立。

都が平城京に移ったのち、藤原広嗣の反乱や疫病流行(spread of the plague)などにより社会が混乱し、それを憂えた聖武天皇は、741年恭仁京(京都)で「国分寺建立の詔」(the Imperial Edict for Foundation of Provincial Monasteries)を発し、国家安穩(peace of the nation)、五穀

名前	開祖	その著書	総本山	特徴
浄土宗	法然	せんちやくほんがん 選択本願 ねんぶつしゅう 念仏集	ち おん いん 知恩院 (京都)	ひたすら念仏を唱えるだけでよい (専修念仏)。公家と武士に広まる。
臨済宗 (禅宗)	栄西	興禅護国 論	けん にん じ 建仁寺 (京都)	座禅(Zen meditation)しながら公案 (conundrum for Zen meditation)を考 えることで悟りを開く。将軍や執権 (regent)を含む上級武士に広まる。
浄土真 宗	親鸞	教行信証	本願寺	阿弥陀仏(Amitabha)にすがれば誰 でも救われる(悪人正機説)。広く民 衆の間に広まった。
曹洞宗 (禅宗)	道元	しょうぼうげんざう 正法眼蔵	永平寺 (福井)	ひたすら座禅をする[只管打座 (single-minded meditation with everything else shut out from one's mind)]。地方の下級武士に広まっ た。
日蓮宗	日蓮	立正安国 論	みのおさん 身延山 くおんじ 久遠寺 (山梨)	法華経(the Lotus Sutra)を根本経典 (primary sutra)とし「南無妙法蓮華 経」という題目(prayer)を唱えるこ とを尊ぶ。他宗派を激しく攻撃した。
時宗 (浄土 教の一 派)	一遍	一遍上人 語録	しょうじょう 清浄 こうじ 光寺 (神奈川)	諸国を回って、念仏を唱えながら踊 って説法(preaching)をした。

このうち臨済宗は、鎌倉幕府・室町幕府の庇護を受け(under the aegis of the government)、鎌倉・京都には臨済宗の名刹(noted temples)が多数建てられた。まず、鎌倉幕府の執権(regent)北条時頼が中国から招いた蘭溪道隆が建てた建長寺、執権北条時宗が招いた無学祖元が建てた円覚寺をはじめとする鎌倉五山(the Five Great Zen Temples of Kamakura)や、南禅寺を別格とする京都五山(the Five Great Zen

Temples of Kyoto)がある。

	別格	1	2	3	4	5
鎌倉五山	—	建長寺	円覚寺	じゅふくじ 寿福寺	浄智寺	浄妙寺
京都五山	南禅寺	天竜寺	しょうこくじ 相国寺	健仁寺	東福寺	まんじゅじ 万寿寺

戦国時代には、本願寺の門徒(followers)はしばしば一揆(revolt)を起こしたが、加賀では守護(military governor)を追い出し自治支配するほどの力を持った。織田信長は、政治干渉する社寺に対して容赦なく弾圧(oppression)を行ったことで有名で、長島一向一揆衆(peasant farmers of Buddhist zealots rising against the government in Nagashima)と激しく対立した他、比叡山延暦寺を焼き討ち(attack and burning the Enryaku Temple)、寺院を徹底的に破壊し、数千人の僧侶を殺戮するという前代未聞のことをした。

江戸時代～明治時代—寺が民衆を管轄！ その反動で仏教排斥運動が起こる！

江戸時代には、仏教は幕府によって民衆支配の道具(instrument of government control over people)として使われた。キリシタン禁制(ban on Christianity)の手段として、寺請制度(the system of certifying people's affiliation with Buddhist temples)がとられ、寺が全ての人民の旅行、引っ越し、結婚などの移動を記帳することとなった。また、戸籍としての役目を担った宗旨人別帳(religious census)の管理も行っていった。諸宗諸本山法度という法律で全ての寺が統治され、全ての人民が菩提寺(family temple)を持つようになった。天皇家すら京都の泉涌寺(真言宗)を、徳川家も江戸の増上寺(浄土宗)を菩提寺としていた。

明治時代に入ると、近代天皇制を確立するため神道が国教(state religion)とされ、神仏分離令(the Edict for Separation of Shinto and Buddhism)が出された。これは直接に仏教排斥を意図したものではな

かったが、江戸時代の仏教による管理に対する反発からか、結果として民間レベルでの[仏教排斥運動(廃仏毀釈)<sup>はいぶつきしゃく</sup>](the movement to abolish Buddhism)が起り、仏像や経典(sutra)が破壊されるに至った。



---

Part 6. 日本史テスト 「仏教史」にチャレンジ!

CD-19

1. ( ) is a Buddhist complex in Nara Prefecture which was founded by Prince Shotoku in 607 during the Asuka period. It comprises the oldest known wooden buildings in the world where cultural properties including the Tamamushi-no-zushi and ( ) are enshrined.
2. ( ) is an artwork of the highest quality drawn in the Hakuho period which was greatly influenced by the Wall Painting at Ajanta in India.
3. During the Nara period, temples and the great statue of Buddha were built on the ideology of Buddhism as the guardian of the nation. The most famous structures are the Toshodaiji Kodo and Kondo, the Todaiji Hokkedo and ( ).
4. Six sects called ( ) were formed in the Nara period. A Tang monk, ( ), introduced Buddhist monastic rules into Japan and contributed to the development of Buddhism in Japan.
5. The Pure Land Doctrine that ( ) introduced into Japan from China in the 9th century was popularized by Kuya and then disseminated by ( ) in the 10th century. Genshin is renowned for

his highly acclaimed work, “Ojoyoshu.” (The Essentials of Pure Land Rebirth)

6. ( ) was built in 850 as a Tendai temple in the Tohoku region. Its main attraction is the Konjikido, a temple hall which is completely covered in gold like Kinkakuji, the Golden Pavilion in Kyoto.
7. During the Kamakura period, Honen developed ( ), based on the belief that nembutsu was all one needed to enter Amida Buddha’s Pure, Land, while Shinran formed ( ), preaching “Akuninshoukisetu”.

**建物** Chusonji Temple (中尊寺)、Horyuji Temple (法隆寺)、the Shosoin Repository (正倉院宝庫)

**工芸品** the Shaka Triad in the Kondo of Horyuji Temple (法隆寺金堂釈迦三尊像)、the Wall Painting at the Kondo of Horyuji Temple (法隆寺金堂壁画)

**人物** Ennin (円仁)、Genshin (源信)、Ganjin (鑑真)

**その他** Nanto Rokushu (南都六宗)、the Jodo Shinsyu sect (浄土真宗)、the Jodo sect (浄土宗)

### 解答&解説

1. (法隆寺)は奈良県にある寺で、607年の飛鳥時代に聖徳太子により建立された。世界最古の木造建造物として知られ、多くの文化財が収められており、玉虫厨子たまむしのずしや(金堂釈迦三尊像)が奉納されている。  
\*玉虫厨子はかつては多数の玉虫の翅はねが張られていた。
2. (法隆寺金堂壁画)は白鳳時代に描かれた、インドのアジャンター壁画の影響を強く受けた第一級の美術品である。

3. 奈良時代には、仏教による国家の安定を図る鎮護国家の思想から、国分寺建立や大仏造立が行われた。代表的な宮殿建築に、唐招提寺講堂・金堂、東大寺法華堂、(正倉院宝庫)などがある。
- \* 法華堂は現存する東大寺最古の建物であり、奈良、鎌倉時代の傑作である仏像が安置されている。正倉院は、校倉造あぜくらづくりで、聖武天皇にかかわる宝物、教典や楽器など様々なものが収められている。
4. 奈良時代は、(仏教理論の研究が進められ)(南都六宗)と呼ばれる仏教学派が形成された。戒律を伝えた唐の僧(鑑真)は日本の仏教発展に寄与した。
- \* 三論・成実じょうじつ・法相ほっそう・俱舎くしゃ・華嚴けごん・律の6つである。当時の僧侶は宗教家で、また一流の知識人でもあったので、唐帰りの玄奘げんぼうは、聖武天皇に重用され政界で活躍し、行基は民衆への布教を行い、用水施設や救済施設を作った。
5. 浄土教は、(円仁)が9世紀に中国から日本へ取り入れて、10世紀に空也によって庶民に広がり、(源信)によって本格的に普及していった。(天台宗僧侶)の源信は、高い評価のある傑作、「往生要集」で有名である。
- \* 「往生要集」は輪廻転生時の苦難と極楽浄土を克明に描いている。
6. (中尊寺)は東北地方の天台宗の寺として、850年に建立された。最も注目されるのは金色堂で、京都の金閣寺のように、全体が金箔で覆われている。
7. 鎌倉仏教では、法然が、念仏を唱えれば極楽浄土できるという(浄土宗)を説き、親鸞は、悪人正機説を説いて、(浄土真宗)を形成した。
- \* 一遍の踊念仏によって多くの民衆に布教した教えを時宗という。日蓮による日蓮宗、栄西による臨済宗、道元による曹洞宗も生まれた。総本山には、知恩院(浄土宗)、本願寺(浄土真宗)、清浄光寺(時宗)、建仁寺(臨済宗)、永平寺(曹洞宗)、久遠寺(日蓮宗)がある。